

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** 京都府議会議員です！

発行：2023年1月29日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

軍拡増税
ストップ

軍事費より暮らし応援の政治を!!



岸田首相は国民の暮らしそっちのけで、閣議決定だけで5年間で43兆円もの軍事費で戦争をする日本にしようとしています。国会が終わったとたんに閣議決定し、次の通常国会は1月23日からです。国会の議論もなしに進めるのは、民主主義に反します。1月21に西野市議と馬場府議が醍醐小栗栖地域で宣伝をしました。西野市議は「様々なものが値上げされ、くらはますます大変です。ある方は、電気代が2倍以上になった。4万円になった。寒くて暖房を消すわけにもいかない。との声が寄せられています。

こんな時には政治の責任で解決すべきです。軍事費に43兆円も使うお金があるのなら、暮らしの応援こそすべきです。4月の統一地方選挙で日本共産党を大きくしていただいて、地方から軍事費より暮らしの応援を！の声を上げましょう！府会は馬場こうへい、市会は西野さち子へのご支援を！」と訴えました。また、「京都市長は財政難だと市民を脅しましたが、昨年度は102億円の黒字でした。それならば、敬老乗車証の改悪や市営住宅の家賃減免制度の改悪はやめるべきです。共産党以外の議員が賛成しました。維新と京都党は敬老乗車証の負担を一律約3万円にすべきと言います。市民の暮らしを一番に考える市政に変えましょう！」と訴えました。

北陸新幹線延伸より、子育て支援の京都市政を

西野市議は1月23日に、桃山南地域で街頭宣伝をして、今の京都市は財政難だと言って市民負担増を押し付けていますが、税金の使い方がおかしいと市議会の様子を訴えました。「小学校と同じような温かい全員制の給食を」と市民から寄せられた請願に対して、共産党以外の議員が反対をしました。議会では反対をしながら、選挙用のビラには中学校給食の実現と書いている議員にはあきれます。市長の方針には何でも賛成し、モノが言えない議員はいりません。工事費が2兆1千億円もかかる北陸新幹線には賛成しながら、中学校給食や子どもの医療費の無料化の拡充には背を向ける今の市政に、はっきりものが言える日本共産党の議員が必要です。また、義務教育にお金がかかりすぎます。桃山に通う中学生の交通費の無償化が必要です。桃山

南地域には公共交通が全くありません。公共交通の必要性を議会で議論し続ける議員が必要です。ご一緒に実現するために頑張る、馬場こうへい府会議員、西野さち子市会議員をよろしくお願いします。



まちづくり委員会で西野市議は、温暖化対策の一つとして、市営住宅の屋上にソーラーパネルを設置することや、断熱効果のある窓や壁にする事で、住みやすくなり冷暖房費や共益費を減らすことが出来ると提案しました。ドイツでは古くから公営住宅を改修し、省エネで住みやすい住宅をつくることは、家賃の安い公営住宅に住む人の権利問題だとしています。京都市でも、市営住宅の団地再生計画を進めています。市営住宅のエネルギー住宅化が必要です。引き続き住みやすい市営住宅の実現に向けて頑張ります。



市営住宅の
温暖化対策を

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円